

町営住宅入居申込書

令和 年 月 日

東彼杵町長 様 下記のとおり町営住宅の入居を申し込みます。 なお、申込書に虚偽の記載があるときは、無効とされても異議を申し立てません。 現住所 電話連絡先 スリガナ氏名 自宅 勤務先	申込団地名 <hr/>
---	----------------

同居親族	続柄	氏名	生年月日	年齢	職業 (勤務先)	勤務先の 電話番号	過去1年間の 収入の有無	備考
	同居しようとする 親族を含む	本人		・ ・				
			・ ・					
			・ ・					
			・ ・					
			・ ・					
			・ ・					
扶養親族 別居の			・ ・					
			・ ・					
			・ ・					

※ 収入額の計算

収入額	収入のあるものの氏名	年間総収入額	所得税法の控除後の1年間の総収入額	収入のある者の氏名	年間総収入額	所得税法の控除後の1年間の総収入額
①合計所得金額						
	控除の種類	控除額		該当者数		控除金額
控除額の計算	扶養（同居）控除		×		=	ア
	扶養（遠隔地）控除		×		=	イ
	特定扶養控除		×		=	ウ
	老人扶養控除		×		=	エ
	障害者控除		×		=	オ
	特別障害者控除		×		=	カ
	老年者控除		×		=	キ
	寡婦・寡夫控除		×		=	ク
②合計金額 (ア+イ+ウ+エ+オ+カ+キ+ク) =						円
※ 収入基準認定額	①-② 1 2	$\left(\frac{\quad}{1 2} \right) - \left(\frac{\quad}{1 2} \right) =$				円

住宅困窮の現況		該当事項について、その事項に○印をつけ、右欄にも所要事項を記載してください。						
1	住宅以外の建物又は場所に居住している。	倉庫、事務所、納屋、その他						
2	保安上危険又は衛生上有害な状態にある住宅に居住している。	老朽住宅、仮設住宅、その他						
3	他の世帯と同居していて生活上著しく不便である。現在の住宅の規模・間取りと世帯員との関係から衛生上又は風教上不適当な居住状態にある。 (借家・間借・下宿・寮・その他)	便所専用 共用 風呂専用 共用 部屋数	炊事専用 共用 住宅の出入り口専用 共用 室、 畳 帖					
4	同居しようとする親族があるが分散して生活している。(婚姻の届出はしていないが、事実上婚姻関係にあるもの)	別居親族とその別居先						
5	正当な立退要求を受けているが立退先がない。 立退期限 令和 年 月 日まで	都市計画、区画整理、家主の使用 その他 ()						
6	勤務先から著しく遠隔地に居住している。	通勤時間 片道 <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>徒歩</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td>バス</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td>その他乗り物</td> <td>分</td> </tr> </table>	徒歩	分	バス	分	その他乗り物	分
徒歩	分							
バス	分							
その他乗り物	分							
7	毎月の収入に比較して現在の家賃は著しく過重である。	家賃 権利金等 <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>円</td> </tr> <tr> <td>円</td> </tr> </table>	円	円				
円								
円								
8	婚約が成立しているが住宅がないため結婚がのびている。	婚約成立 令和 年 月 日 挙式予定 令和 年 月 日						
9 その他特殊事情 (簡略に記入のこと)								
現住所案内図 (目標となるバス停、建物から簡略に記入)		現在居住している住宅の平面図 (間取及び畳数を表示すること)						
車の所有の有無	自家用、営業用、その他	車種	普通 軽					
◎申込書記入等の注意事項 1 太線内の※印欄は記入しないで下さい。 2 申込資格及び提出書類等については「町営住宅募集のしおり」をお読みください。								